

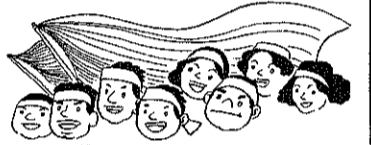
# 全国一般石川

2010年  
1月28日  
No. 895

全国一般石川地方  
労働組合 教宣部

金沢市駅西本町3-13-5  
Tel. 076 (262) 0724

発行人 荒木宗昭



## 二〇一〇年団結旗開き 盛大に開催!

### 未解決職場の仲間を支援

### 二〇一〇春闘を全力で 闘う決意固める



団結ガンパロー!! 未組織の働く仲間に、労働者の未来を示せる労働運動をつくろう!

一月九日、地本の団結旗開きが労資会館で開催され、百名超の仲間が集結しました。年末一時金が未解決で越年した仲間もいるなか、共に団結して闘う決意にあふれた元気な顔が一堂に会しました。

一昨年のリーマンショック以後、私たち労働者をと

りまく状況は回復するどころか、ますます悪化しているといつて過言ではありません。過去最悪レベルの失業率、中小企業の倒産、労働者の賃金低下、非正規労働者の大量解雇が続き、「政治とカネ」に政権が揺れるなか、雇用の劣化と貧困の深刻化が進んでいます。

沖縄の老朽化した普天間基地返還にともなう「移転」問題も今年正念場です。新たな基地建設を許さない全国の間が重要です。

労働者の社会的連帯を広げることが今ほど求められているときはありません。

二〇一〇年の幕開け、生活と雇用と平和を守る闘いはマッタなし。一〇春闘も力を合わせ頑張ります。

▼昨年、世界は大きく変わりました。

まず、米政権が戦争好きブッシュからオバマにチェンジしました。とはいえ「核兵器廃絶」を演説しノーベル賞を受賞した今も、米国内は「テロ撲滅」の名のもとイラクやアフガニスタンで戦争しています。軍需産業を守る体質に変化はないようです。



地球温暖化も叫ばれていますが、戦争は環境破壊の最たるものではないでしょうか。

経済は、一昨年暮れの米国発の「リーマン・ショック」で、日本を含む全世界を金融危機が覆ってしまいました。

▼国内では、昨年八月の総選挙で歴史的な政権交代がありました。自公政権下の「失われた十年」が簡単に変わ

るはずはありませんが、普天間基地はじめ全国の米軍基地の縮小は進展せず、国会で決定される来年度予算案で、私たちの生活に本当に必要な予算が削られ、防衛費の削減はあまりにもさびしいのが現実です。

▼どの底の私たち働く者の生活が早く良い方向に変わるよう望みます。

を自ら絶つケースが目立ちます。数年前まで地本の仲間も何人が亡くなりました。本心に厳しい現実です。

平和の課題も多くあります。平和の課題も「国民保護」の名による七尾市民を巻き込んだ実動演習、小松基地でのF15戦闘機の胴体着陸、志賀原発二号機のトラブル続発などです。

## いまこそ労組の力を蓄え、 社会の連帯を大きく広げよう!

執行委員長 荒木 宗昭

▼さて、私たちの地本の仲間の現状はどうでしょうか。

昨年未まで春闘や一時金の未解決の職場があります。回答もない、あるいは賃金カット提案する会社さえありますが、職場・地本をあげて闘っています。これが仲間の姿です。私たちが働く環境は確実に厳しさを増しています。

有の惨敗」といわれ本当に惨めな結果でした。賃金が引き下げられるなか、「引き上げる」ことは非常に難しいかもしれません。これは私たち労働組合こそがやるべきことです。絶対に忘れたり、手を抜いてはいけません。

連合は、今春闘で賃上げ要求の統一基準を出せず「賃

苦闘する仲間も元気に参加

本田書記長が開会を宣言、荒木地本執行委員長と大谷地本青年女性部長により旗が開かれた後、まず荒木委員長が年頭の挨拶を行いました。(別掲記事)

来賓として、連合石川・上田会長が「県と連携し、これ以上失業させない対策に取り組み。一〇春闘は、全ての労働者を対象に賃上げに取り組み。政権安定に

むけて参院選に勝利しよう」、県平和センター・岩田副代表が「寅年はキナ臭い年だが、平和なくして私たちの生活はない。一年間頑張ろう」とご挨拶された他、社民党・宮下県連代表、民主党・一川県連代表、田中衆院議員、弁護士代表・岩淵弁護士がご挨拶されました。

宅本副委員長の音頭で乾杯の後、おでん、芝寿し、天狗分会が差し入れてくれたハムでしばし歓談。



特賞に喜びの声をあげる北陸冷蔵の仲間

頂きました。

恒例の福引は、地本文化レク係の仲間の楽しい司会で、番号札が読み上げられるたび「惜しい!」「やっ!」の歓声が。今年の目玉「ニンテンドーDS」は苦闘する北陸冷蔵分会の若い仲間が見事ゲットしました。

久田副委員長の挨拶で楽しいひと時をしめくくりました。文化レク係の地本執行委員の皆さんの奮闘にあため感謝します。